

【お詫びと訂正】京都市図書館情報誌の掲載内容の誤りについて

令和元年 10 月 3 日

令和元年 9 月に発行しました京都市図書館情報誌「京図ものがたり vol.50」の下記ページにつきまして、内容の一部に誤りがございました。

深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

8 ページ

【誤】 9 月 21 日は「認知症の日」

【正】 9 月 21 日は「世界アルツハイマーデー」

誠に申し訳ございませんでした。

なお、ホームページには、訂正したものを掲載しております。

(公財)京都市生涯学習振興財団
財団本部総務課



京都市図書館情報誌

本で広がる世界 本でふくらむ夢

きょうと
京図

ものがたり

第50号
記念

中西 進館長 特別寄稿

令和時代の読書



特集
その1
その2

観光の京都

ガイドブック今昔 京都市図書館マップ

その他のページ

ご存知ですか？使って便利な京都市図書館	8
図書館の本棚から司書がすすめるこの1冊	9
【図書館の特色紹介】 吉祥院図書館	10
レファレンスこぼれ話	11
【利用者の声】 おもしろかった本	12

あなたの好奇心に応える

vol.50

令和元年9月発行

令和時代の読書



万葉集研究の第一人者である中西進中央図書館・右京中央図書館長が、第50号に新時代の読書についてご寄稿くださいました。

AIモスラの来襲

いま、世をあげてAI時代の到来だという。その機械の発達によって、もう人間が出る幕を失い、仕事すらAIに奪われて、人間の多くが失職するだろうとまで、いわれている。

そのことを、わたしはAIモスラの来襲とよんだことがある。

しかし、AIははたしてこのように壊滅的な打撃を、人間にあたえ、もう読書などする余地はなくなってしまうのだろうか。

そこで、この日進月歩を遂げる自然科学の展開をみると、今からほぼ百年前、一九二一年とは、あの相対性原理で世間を湧かせたアインシュタイン博士がノーベル物理学賞を受けた年であった。

この時はかといって失職者が出るという騒ぎはなかったろうが、人間の個性だの尊厳などは大いに疑われたのではないか。ある種の失望があったにちがいない。

しかしその後も人間はすばらしい文明を手に入れ、豊かな文化を培ってきた。それを思うと、AIモスラ、恐るるに足らず、である。

ことばの音楽を取り戻す



高岡万葉まつり「万葉集全20巻朗唱の会」にて

ではその中で、われわれが関心をもつ図書なるものの役割、読書はどのような未来をもつのだろう。

わたしの中には、さし当たって二つの進路があるように思われる。

一つは、ことばの音楽をとり戻すことだ。

考えてみれば現代人の図書への接し方に、奇妙なまでの音声への圧迫があった。いいかえると文字への極端な依存があったことに、気づくべきではないのか。

わたしたちが黙読をする時と音読をする時とでは、脳の働きがまったくちがうのだという。

そうであろう。白状すると黙読しながらはっと気づくと、目は文字を追いながら、別のことを考えていた、ということはないか。黙読する時と音読する時とでは機能の働きがちがうことがわかる。

まずはことばから音を復権させることで、新しい読書が誕生するであろう。

このことは、過度の文字依存をやめようということでもある。思想や感情を、より広範囲に伝えるために文字を詰めこんだ書物は、それなりに大切にしよう。しかし思想や感情を獲得した後は、音や響をもつことばとして、目だけではなく唇の運動によって、本の中味を吸収すべきだろう。こうした実験的にも証明されている音声言語への対応が、AI時代の新しい対策に有効かもしれない。

■ 腹でことばを受けとめる

もう一つは、目で文字を追っていてもいいが(もちろん音読すると、なおいいが)、内容を頭で考えようとせず、また胸のあたりで切なくなったりもせず、腹(肚)でことばを受けとめる読書法はどうか。

理由はこうだ。まず日本語の腹と心との関係をしらべると、日本人は決心したことを「腹を決めた」という。心から言い合うことを「腹を割って話そう」という。つまり日本人は、心は体の中の腹にあると、考えたのである。

何と、心はハート形ではなかった。

それでは西欧人は心を心臓と考えていたかという、旧約聖書学者は心(レーブ)は「古代イスラエル人にとっては感情のみならず、認識の座でもあった」(月本昭男氏*)という。

われわれはよく頭がいいとか悪いとかといって、認識の座を測ったりするが、じつはそれもすべて心の良し悪しなのであり、他でもない日本人にとって心とは、腹にある内臓だったのである。

いささか解りにくいだろうが、腹を肚という字に代

えてみると、少し解ったような気がしまいか。

こうなると、数字に滅法強いAIにたじたじになっている人間も、肚で勝負すればよいことになり、読書も肚を据える際の、力強い助っ人になってくれるにちがいない。

■ 文字と魂

いやいやわたしは、AIに勝つために音や肚をもち出しているのではない。AIを気にする前に、まず自ら顧みて、図書の中に提供されている文字という糧を、どう咀嚼すればよいのか、その正当さを、述べているつもりだ。

だから文字を目で追いつつ頭で考えると思い込んだ読書法を換えようと提言している。

じつは日本人にとっての文字とは、古代中国で蒼頡(そうけつ)という人が発明したものだが、この漢字の出現によって鬼は夜哭ししなくなったという名言が中国の『淮南子』の中にある*。

鬼とは魂のこと。国家社会の制度は文字によってりっぱにでき上ったが、一方で魂はどこぞへ追いやられてしまって夜哭くばかりだ、という意味である。

文字への過度な依存は、魂を嘆かせることになるという中国古典『淮南子』の発言は、いま改めて思い出されるべき名言であろう。「そのとおり、現代の魂の敵は、AIかもしれない。」

※ 日本のアッシリア学者、聖書学者、宗教学者

※ 『淮南子』本經訓より「昔者蒼頡作書、而天雨粟、鬼夜哭」



日本画家・故 平山郁夫氏と

観光の京都

ガイドブック合普

京都は昔から旅行先として大変人気がありました。江戸時代から現代まで、京都の町は変わっていきませんが、ガイドブックを片手に名所を見物し、買い物を楽しむ旅人の姿にはあまり変わりがないようです。平成30年には、国内外から5,275万人もの人々が観光に訪れ（平成30年 京都観光総合調査より）、それぞれの京都を楽しんでいます。

江戸時代に入ると、伊勢神宮への参拝などの名目で、庶民が名所見物などの観光旅行を楽しむようになります。数多くの名所案内記や名所図会が刊行され、年中行事や買い物案内、町名の由来など、様々な角度から京都が紹介されました。もっとも古い京都の名所案内記は、明暦4(1658)年に刊行された『京童』。それから現代までたくさんのガイドブックが出版され、京都の魅力は世界に向けて発信され続けています。



江戸時代

guide book 1

『都名所図会 巻之1～巻之6』

秋里 湘夕／選者、竹原 信繁／画
天明6(1786)年
右京中央図書館所蔵

京都に
大仏が?!



安永9(1780)年に刊行されたものの再板で、この本は天明6(1786)年に刊行されました。現在は存在していない方広寺(東山区)の大仏殿を挿絵で見ることができます。大仏殿からは大仏の顔がのぞき、非常に立派な建物であったことがうかがわれます。



『都名所図会 巻之3』大仏殿

明治時代

guide book 2

『開化絵入京都見物独案内』

ガイドブック
にも文明開化の
波が?!

文字 富之助／編輯
明治13(1880)年
右京中央図書館所蔵

表紙を開くと、折りたたみの地図があります。神社仏閣などの名所は江戸時代のものとはあまり変わりありませんが、療病院や舎密局(*)など明治時代になって新しく建てられた施設が紹介されています。※明治初期の理化学研究教育機関



「京都府立京都学・歴彩館 京の記憶アーカイブ」から
京都舎密局



上で紹介したもののほかにも多くの出版物があります。江戸時代や明治時代に刊行されたものを実際に手に取ることは難しいですが、それらを収録して書籍化した『新修京都叢書』（野間 光辰／編 臨川書店）とその続編の『新撰京都叢書』（新撰京都叢書刊行会／編 臨川書店）であれば、気軽に楽しむことができます。

大正

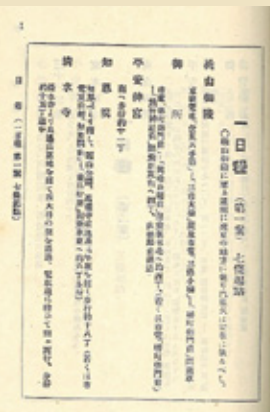
guide book
3

時代

『修学旅行京都史蹟案内』

西田 直二郎／編纂，魚澄 総五郎／編纂
宝文館 大正13(1924)年
右京中央図書館所蔵

夜行列車で
来ました



『修学旅行京都史蹟案内』 「一日程(第一案) 七條起点」の頁

宮澤賢治の修学旅行 ～京都での行動～

宮澤賢治は盛岡高等農林学校在学中の大正5(1916)年、
修学旅行で3月23日～27日の間、関西を訪れています。

3月
23
木曜日

午前4時09分，京都に到着 → 東本願寺・西本願寺訪問 → 午前6時頃，旅館にて朝食 → 午前9時頃，京都府立農林学校(現在の西京区)見学 → 学校の隣の農事試験場見学 → 筍栽培を行う竹林を訪れ，筍のお土産をもらう → 嵐山(渡月橋付近)河畔より山を眺める → 金閣寺見物 → 衣笠村役場訪問 → 北野天満宮参拝 → 午後4時30分，帰途につく

3月
27
月曜日

三十三間堂，清水寺見物 → 南禅寺付近で胡瓜の促成栽培見学 → 動物園(希望者のみ)

修学旅行全体を通して，農業関係の見学がほぼ毎日あり，その合間に行ける限りの名所を訪れているのか，非常にハードスケジュールで，充実している様子が見てとれます。この時の京都のことが詠まれた歌が残されています。

「日はめぐり 幡はかゝやき
紫宸殿たちばなの木ぞ たわにみのれる」
「山しなの たけのこばたのうすれ日に
そらわらひする 商人のむれ」

3月
24
金曜日

午前9時宿舎を出発 → 御所の紫宸殿拝観 → 二条離宮(二条城)拝観 → 桃山御陵参拝 → 京都府立農事試験場桃山分場参観 → 奈良県立農事試験場

3月
25
土曜日

奈良・大阪
訪問

3月
26
日曜日

大津訪問

〈参考資料〉『<新>校本宮澤賢治全集 第1巻[1]』，
『<新>校本宮澤賢治全集 第14巻[2]』
宮澤 賢治／著 筑摩書房

現代

guide book
4

ただ名所を巡って満足するのではなく，特定のテーマに沿って街歩きをしたり，
お得に京都を楽しんだり，観光の内容も多種多様なものとなりました。

『京都魔界ガイド』

東雅夫／監修
宝島社



魔界めぐりの
お供に。
京都の見方が
変わります。

『ねうちもん京都』

グレゴリ青山／著
メディア
ファクトリー
(KADOKAWA)

身近なねうち
もんを再発見
できます。



『京都で食べたい 100のもの』

JTBパブリッシング



美味しい京都
を満喫できる
1冊です。目
指せ全制覇！

令和の
ガイドブックは
どんな進化を
遂げるのか？！

京都市図書館マップ

★ 駅返却ポスト

- 1 地下鉄京都市役所前駅
(改札口付近・改札内外)
- 2 地下鉄北大路駅
(南改札口東側・改札外)
- 3 阪急烏丸駅
(西改札口東側・改札外)

19 こどもみらい館 子育て図書館
TEL : 075-254-8181

5 北図書館
TEL : 075-492-8810

7 岩倉図書館
TEL : 075-702-8510

1 中央図書館
TEL : 075-802-3133

2 右京中央図書館
TEL : 075-871-5336

10 下京図書館
TEL : 075-351-8196

14 西京図書館
TEL : 075-392-5558

15 洛西図書館
TEL : 075-333-0577

12 吉祥院図書館
TEL : 075-681-1281

13 久世ふれあいセンター図書館
TEL : 075-931-0035

18 久我のもり図書館
TEL : 075-934-2306

3 伏見中央図書館
TEL : 075-622-6700

11 南図書館
TEL : 075-691-6888

16 向島図書館
TEL : 075-622-7001

6 左京図書館
TEL : 075-722-4032

8 東山図書館
TEL : 075-541-5455

9 山科図書館
TEL : 075-581-0503

4 醍醐中央図書館
TEL : 075-575-2584

17 醍醐図書館
TEL : 075-572-0700

20 コミュニティプラザ深草図書館
TEL : 075-645-3383



認知症に やさしい 図書館

認知症にやさしい図書館とは…



「認知症にやさしい図書館ガイドライン」
第1版 超高齢社会と図書館研究会

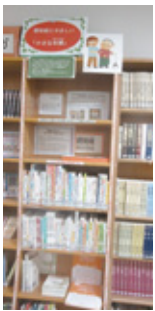
「認知症にやさしい」とは、あらゆる人が認知症について知り、理解することで、認知症の人が「理解されている」「存在価値がある」「地域に貢献することができる」と感じることができる状態を意味します。(引用:「認知症にやさしい図書館ガイドライン」)

京都市図書館は地域を支える一員として、皆さんが必要とする資料や情報、サービスの提供や居場所づくり、生きがいの支援を通して、認知症にやさしい、そしてすべての人にやさしい図書館を目指します。

まずは知ることから始めましょう！

認知症にやさしい小さな本棚 (醍醐図書館)

認知症は誰にも起こりうるものです。認知症の方や家族はもちろん、多くの方に認知症について知っていただけるよう、認知症の症状や予防、体験記、介護に関する資料を中心に、絵本や京都市発行のパンフレットなども展示しています。



※醍醐中央、久世ふれあいセンター、久我のものの各図書館でも常設コーナーを設けています。

予防も大切！

あたまいきいき音読教室 (中央図書館)

音読は認知症の予防に効果的であると言われています。北原白秋の詩「五十音」で発声練習をした後は、早口言葉や俳句、有名な文学作品などをみんなで音読します。作品の解説もあり、毎回、人気の講座です。



この他にも、「大人のための折り紙教室」や関連機関と連携した取組みなどを各図書館で実施しています。



子どもと一緒に考えよう！

認知症ミニ講座 (岩倉図書館)

大人も子どもも、楽しみながら認知症への理解を深めてもらえるよう、三択クイズと「記憶の壺」体験(“情報”に見立てたカラーボールを、脳内にある“記憶の壺”に扮したスタッフに投げ渡し、記憶障害の仕組みを具体的に体験してもらう)、児童館の児童・先生と図書館司書による朗読劇「ビスコのおばあちゃんのはなし」を三部構成で行いました。



【協力】岩倉地域包括支援センター、岩倉圏域認知症部会、明德児童館

※「ビスコのおばあちゃんのはなし」は『家族って、いいな。』(hiro/著 大和出版)に収録されています。

9/21は世界アルツハイマーデー

9月には、京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課との共催で、**特別展示「認知症にやさしい本集めました」**を京都市図書館全18館*で実施しました。*こどもみらい館子育て図書館、深草図書館除く

読書週間記念事業 児童文学作家 楠章子氏 講演会 「私が本で出来ること～認知症から看取りまで～」開催！

「わすれてしまう」病気になってしまった大好きなばあばを、小学生の孫の視点から描いた絵本『ばあばは、だいじょうぶ』(童心社)、ご自身の介護生活を綴ったエッセイ『お母さんは、だいじょうぶ』(毎日新聞出版)をはじめとする作品に込められた思いや、“認知症”“老い”“命”について、いろいろお話しいただきます。



2019
11/3日
13:30～
(13:00 開場)
入場無料

図書館の本棚から

司書がすすめる

この

1冊

『宇宙に命はあるのか 人類が旅した一千億分の八』



小野雅裕／著
SBクリエイティブ

地球人は孤独なのか。火星探査ロボットの開発に携わる日本人技術者が書いた、宇宙開発の最前線がわかる1冊。物語を語るように綴られる文体は、読者を宇宙の深淵へと誘います。

皆さんは地球外生命の存在を信じますか。

人類が月面に着陸して、今年で50年。近年の技術の進歩により、太陽系惑星の実体が少しずつ明らかになってきました。

本書は、宇宙開発の歴史、アポロ計画、太陽系探査から、地球外生命存在の可能性までを、図や写真を多用しながら、とても分かりやすく解説しています。

アポロ11号の危機を救った女性プログラマーや、4つの惑星が同じ方向に並ぶという175年に一度のチャンスに気づいた研究者など、あまり世に知られていない人たちが本書の主人公です。彼らは、宇宙への飽くなきイマジネーションを持っていました。そのイマジネーションがなければ、今日の宇宙開発はないと著者は言います。

最初の頁に、火星や土星から見た地球の写真があります。その姿は、私たちが夜空に見る星と同じです。そして思います。宇宙のどこかで、地球を見上げている何者かがいるのではないかと。小惑星探査機「はやぶさ2」や、2020年に計画されている火星探査のミッションは、惑星の土を持ち帰り、有機物を確認することです。それは、太陽系や生命の起源を探ることにつながります。

私たちはどこから来たのか。この本を読んで、皆さんのイマジネーションを大いに膨らませてください。

(O)



こたえて
進ぜよう!

おしえて
きっしょうくん!

マスコットキャラクター「きっしょうくん」



< 松潤

松潤
英語ができるイケメンになりたい!

まずは、多読という勉強方法を試してみぬか?

「多読」に使う専用の本はたくさんあるぞよ! コーナーもあるんじや



それから、2か月に一度の催し「英語であそぼう!」にも参加するがよいぞ

ノートルダム女学院グローバル英語コースの生徒が実演してくれることもあるんじや



イケメンになるにも、千里の道も一歩からじや

まずは来館するのじや

< あたしんち

あたしんち
大人向けの催しってあらへんのとちゃう?

あるぞよ あるぞよ!

「フルートのコンサート」



朗読サークルによる「朗読の会」



「落語」や



「講演会」など色々あるぞよ

参加することに意義があるのじや

まずは来館するのじや

< いないないばあ

いないないばあ
赤ちゃんが生まれました。図書館に連れて行ってもいいかしら?

だいじょうぶじや〜

図書館カードは0歳から作れるからの

赤ちゃんの顔の写真入りしおりをプレゼントしておるぞ。「はじめてカードキャンペーン」じや!



毎月2回「赤ちゃん絵本の会」も開催し、育児相談も可能じや



授乳室もあるぞ!

まずは来館するのじや

地域との連携

赤ちゃん絵本の読み聞かせ講座



老人デイサービスセンターへ毎月訪問



児童館で子どもたちに読み聞かせや紙芝居



「きつと」の会※でガーデニング体験

※久世地域包括支援センターとの共催

京都市立塔南高校との連携

書道部によるパフォーマンス



美術作品展(絵画・木工・粘土細工等)



科学部による科学実験



吾輩も塔南高校美術部生徒より生まれたのじや



吉祥院図書館

〒601-8349京都市南区吉祥院池田町1
TEL 681-1281 FAX 681-3202
市バス「塔南高校前」下車すぐ



レファレンス こぼれ話



～あなたの知りたいにおこたえます!～

レファレンスとは、みなさんからの質問・相談を受けて、調べものに必要な資料を探すお手伝いをする事です。このコーナーでは、京都市図書館の調べものを担当する右京中央図書館の司書がレファレンスについてのエピソードを紹介します。

各図書館のカウンター窓口・電話・郵便で受け付けています。京都に関することならホームページ経由でも受け付けていますので、お気軽にレファレンスサービスをご利用ください。

鴨長明の暮らしに思いを馳せて…

ある晩秋の夕暮れ、ご年配の方が「鴨長明(かものちょうめい)の庵(いおり)のことが載っている本はあるかな?」とレファレンスデスクにいらっしゃいました。「この歳になって人生について考えるようになった。『方丈記』を書いた人が、どんな暮らしぶりだったのか知りたくて」と感慨深げに仰います。『方丈記』は、世の中の無常や命のはかなさ、草庵での静かな生活を綴った、鎌倉時代の随筆です。古典の授業で習った“ゆく河の流れは絶えずして”という一節が頭をめぐる中、「庵は、京都の日野という山にあったそうだけど、そこには石碑しかなかった」と

も教えてくださいました。

手がかりを求め、京都の事柄を調べるのに役立つ『京都大事典』を手に取りました。「鴨長明」の項目に日野方丈跡の石碑のカラー写真がありました。「日野」の項目にも「鴨長明の隠居地として著名」とありますが、ご存知以上の詳しいことは見つかりません。

そこで「建築」というキーワードから庵についての本を探すことにしました。『<狭さ>の美学』には、鴨長明の庵の「狭さ」が持つ意味について書かれています。「生活」というキーワードから見つかった『庵を結び炭をおこす』も良さそうです。さらに『方丈記』に関する本を見てみることにしました。『方丈記に人と栖(すみか)の無常を読む』には、庵の再現図があり、四畳半の限られた空間に、文机や寝床がどう置かれていたかわかります。また『方丈記・伊勢記 カラー版』には、左京区・下鴨神社境内にある、鴨長明ゆかりの河合神社に復元された庵のカラー写真も見

つかりました。再現図や写真は、暮らしぶりをイメージしやすいかもしれません。

ご紹介すると、「たくさんあるね。家でゆっくり読んでみるわ」と微笑んでくださいました。私にはまだまだ縁遠く感じる心の境地を、ほんの少し垣間見たレファレンスでした。

【参考資料】

- 『京都大事典』佐和 隆研/[ほか]編集 淡交社 1984
- 『<狭さ>の美学』近藤 祐/著 彩流社 2017
- 『庵を結び炭をおこす』松村 賢治/著 ビジネス社 2003
- 『方丈記に人と栖の無常を読む』大隅 和雄/著 吉川弘文館 2004
- 『方丈記・伊勢記 カラー版』浅見 和彦/編 おうふう 2001





「おもしろかった本」

毎年、中学校の生徒さん達が「生き方探究チャレンジ体験」として図書の配架や配送、おはなし会などの行事に参加し、図書館の仕事を体験しています。

今号は、中央図書館で職場体験をされた生徒さんからの寄稿です。

◆ 近衛中学校 神野 悠史さん

『化物語』〈物語〉シリーズ 西尾 維新／著（講談社）

あららぎこよみ
とある事情で吸血鬼化している高校生 阿良々木暦は、「怪異」に関する悩みを抱えた少女達に、問題解決のため力を貸す。これが全体を通しての粗筋だが、今回は深く言及しない。なぜなら、この作品はストーリー性もさることながら、「伏線回収」も鮮やかなのだ。

張られていた「伏線」が綺麗に回収された瞬間、読者は「感動」にも似た感情が湧き上がる。また「伏線回収」に関連するものとして、時系列がぐちゃぐちゃになって刊行されるのも面白いところだ。

◆ 旭丘中学校 S. M. さん

『82年生まれ、キム・ジヨン』

チョナムジュ／著、斎藤 真理子／訳（筑摩書房）

本の帯には「韓国で100万部突破！映画化決定」。女性の顔の部分がかくりぬかれて砂漠になっているカバーもインパクト大です。82年生まれの主人公、キム・ジヨンが精神科医とのカウンセリングを通し、子どもの頃から今に至るまでの経験や見てきた出来事を語るという設定で物語が進みます。理不尽な扱いを受けても常に健気なジヨンは少し苦手です。しかし、読み進めると、「頑張れ！」と応援したくなるので、ぜひ読んでみて下さい。

◆ 太秦中学校 中村 阿海さん

『十二人の死にたい子どもたち』

冲方 丁／著（文藝春秋）

この本をいいと思ったのは、タイトルだけではこわい話だと思いがちですが、しっかり今の子ども達の心にそった話だからです。私はこの本が映画になると聞いたので買いました。最初はそんなに読む気にはなれませんでした。一度ページをひらいて読んでみると、その独特な世界観に引きこまれます。十二人の個性豊かな子どもたちの過去も見どころです。それぞれがどんな生き方を選んだのか。ぜひ読んでみてください。

◆ 旭丘中学校 H. T. さん

『和菓子のアン』

坂木 司／著（光文社）

この本は、食べ物大好きぽっちゃり女子の梅本杏子（あだ名はアンちゃん）が個性の強烈な従業員達と和菓子屋「みつ屋」で働く。その中でお客様の注文の謎を明かしていく、和菓子ミステリーだ。

そして一番の魅力は登場人物の性格である。特に店長椿はるか、趣味の株の結果を見ては雄叫びを上げるギャンブル狂。この人の過去については本全体にそのキーワードがちりばめられているので、そこから推理してみても？

◆ 西ノ京中学校 丸尾 葉月さん

『悪夢ちゃん 解決編』

大森 寿美男／作、百瀬 しのぶ／文、ひと和／絵（角川書店）

みなさんは予知夢をみたことがありますか。この本は、予知夢（しかも悪夢）をみてしまう少女結衣子とその担任である彩未が、予知夢をめぐって引き起こされる事件を解決し、成長していく物語です。

私はこの本を読んで夢に対する希望を感じました。また、未来は変えようと必死に努力すれば変えることができると思いました。そしてその努力によって自分も変わることがわかりました。みなさんも未来への可能性を感じてみませんか？

京図ものがたり vol.50

発行
令和元年9月

編集・発行

（公財）京都市生涯学習振興財団 財団本部総務課企画係
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3145

ホームページ <https://www.2.kyotocitylib.jp/>

携帯サイト <http://www.kyotocitylib.jp/i/>



QRコード



編集◆集◆後◆記
読書、ガイドブック、地図。古くからあって、令和の時代にもあり続けるもの。記念すべき第50号は、奇しくもそんな「変化しつつも残るもの」の特集になりました。
さて、「京図ものがたり」の今後は如何に？ 乞うご期待！

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもと共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！



地球環境を守るため、できる限り市バス・地下鉄等をご利用ください。